

Eコース

商工中金ユース会【北陸大会】エクスカーション

歴史と伝統文化のまち高岡！

国宝「瑞龍寺&勝興寺」と鋳物メーカー「能作」工場見学

日帰り／富山

旅行代金(大人お一人様あたり) **16,800円**

旅行期間	2023年10月21日(土)
出発	金沢駅／金沢港口(西口)団体バス乗降場
帰着	金沢駅／金沢港口(西口)団体バス乗降場
食事	朝食0回、昼食1回、夕食0回

募集人員	35名様	最少催行人員	20名
添乗員	1名同行します。		
バス会社	富士交通orなるわ交通or北日本観光		
ガイド	バスガイドが同行します。		

- 旅行代金に含まれるもの
 - ・旅程表記載の貸切バス代、昼食代、拝観入場料、有料道路代、駐車料、添乗員経費、バス乗務員諸費用
- 旅行代金に含まれないもの
 - ・旅程表以外に行動される場合の費用、個人的性質の諸費用、保険料

このツアーの見どころ・POINT

●国宝「高岡山・瑞龍寺」

荘厳かつ美しい佇まいで、高岡の開祖、加賀前田家2代当主、前田利長の菩提寺です。**山門、仏殿、法堂が国宝**に、また総門、禅堂、大庫裏、大茶堂、回廊三棟が重要文化財として指定されており、江戸初期の禅宗寺院建築として高い評価を受け、壮大で美しく威厳ある佇まいはとても感動的です。鉛板葺きの仏殿屋根や檜と戸室石をふんだんに使った堂内、仏殿を囲むように左右対称に造られた回廊、美しい天井画など、見どころも満載。



●国宝「雲竜山・勝興寺」

国宝「本堂」は、1795年(寛政7年)に西本願寺本堂を模して建立され、「大広間及び式台」とともに令和4年12月12日に国宝指定されました。江戸時代後期に建てられた本堂は本願寺阿弥陀堂を規範とし、本願寺の宮大工によって図面が引かれています。
勝興寺に伝わる七不思議 ①実ならずの銀杏(いちょう)、②天から降った石、③水の涸れない池、④屋根を支える猿、⑤魔除の柱、⑥雲龍の硯、⑦三葉の松が有名です。



●鋳物メーカー「能作」

大正5年(1916年)創業の鋳物・鋳造専門店。当時は主に仏具、茶道具、花器を製造していました。近年では職人から職人へと受け継がれてきた、技術と知識、伝統と精神。これらをよりどころに、能作は、照明機器、建築金物、医療機器など、分野を越えたものづくりや高岡で伝統的に用いられているこの鋳造法によって、現在も多種多様な製品を製造しています。



日付	行程	食事
10/21 (土)	金沢駅 8:45 発 〚貸切バス〚 金沢東 IC 北陸自動車道 高岡 IC ☆豪壮にして優雅 国宝「高岡山・瑞龍寺」 9:50～10:40	朝：－
	☆工場&ギャラリー見学 鋳物メーカー「能作」 11:00～12:00 〚昼食／昼懐石〚 雨晴温泉・磯はなび 12:40～13:40 ☆勝興寺に伝わる七不思議 国宝「雲龍山・勝興寺」 14:00～14:50	昼：〇
	(途中下車可) 新高岡駅 15:20 頃着 北陸自動車道 金沢西 IC 金沢駅 16:15 頃着	夕：－

※当日の天候その他道路事情により、行程及び時間は変更になる場合がございます。あらかじめ、ご了承ください。